

第22回宮城県障害者綱引選手権大会開催要綱

目 的

この大会は、県内の知的障害者が団体競技である綱引きを通じて、心身の健康と体力の増強を図り、知的障害者スポーツへの関心と参加意識の向上を図ることを目的とする。

主 催

宮城県障害者スポーツ協会 /  河北新報社

共 催

大郷町 / 大郷町教育委員会

主 管

宮城県綱引連盟

後 援

宮城県教育委員会 / 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 / 宮城県知的障害者福祉協会

一般社団法人宮城県手をつなぐ育成会 / 仙台市知的障害者団体連絡協議会 / **TBC東北放送**

協 力 (予定)

仙台トライアスロンクラブ / 社会福祉法人大郷町社会福祉協議会

みちのくYOSAKOI THE!! 駆波"乱

協 賛 (予定)

イオンモール富谷 / マクドナルド / 株式会社ベガルタ仙台 / 上杉りんご園

株式会社おおさと地域振興公社

開 催 期 日

平成 29 年 11 月 26 日 (日)

開 場 9 : 20 / 選手受付 9 : 30 / 監督会議 9 : 45

開 会 式 10 : 00 / 競技開始 10 : 30 / 閉 会 式 15 : 30

会 場

フラップ大郷21 (別紙会場図参照)

黒川郡大郷町中村字北浦 58 - 1 TEL : 022-359-5326

チ-ム編成

1 チ-ム 8 名以内 (監督 1 名、選手 5 名、交代要員 2 名以内。男女混合での編成も可とする。)

出場する 5 名の合計体重は 350 kg 以下とします。 但し、体重は自己申告とする。

(監督の事前申告を尊重し、大会当日の選手計量は行わない。)

※ 監督が選手を兼任する場合も、必ず選手登録を行うこと。

参 加 資 格

療育手帳を有する者。または、その取得に準ずる障害がある者。および大会主催者が認めた者。

競 技 規 則

日本綱引連盟競技規則、及び大会申し合わせ事項によるものとする。

なお、ロープは、ジュニア用 (太さ 9 cm ~ 10 cm) を使用する。

競 技 形 式

予選リーグおよび決勝トーナメント (敗者復活戦を伴う) とする。

ただし、エントリーの状況により変更する場合もある。

原則として、予選リーグ・決勝トーナメントともに 3 セットマッチで行う。

表彰

1 位から 3 位までに入賞したチーム、及び各賞（敢闘賞、ユニーク賞、ハッスル賞、応援団賞、特別賞）に選考されたチームに行きます。

なお、各賞は、競技審判および運営ボランティアの皆さんの投票により決定します。

参加費用

1 チーム 2,000 円。（参加費は、当日受付にて徴収します。）

参加申込

① 申込方法

別紙出場申込用紙に必要事項を記入の上、下記宛にFAX、または郵送によりお申し込み下さい。

② 申込〆切

平成 29 年 10 月 26 日（木）

③ 申込先

引ッパレード2017大会事務局

〒983-0836 仙台市宮城野区幸町4-6-2 宮城県障害者スポーツ協会内

TEL : 022-257-1005 / FAX : 022-257-1062 / e-mail : kensupo1988@poplar.ocn.ne.jp

競技中の事故

競技中に発生した事故による治療費は原則競技者負担とし、主催者は、応急処置のみとします。

なお、主催者側において傷害保険に一括加入します。

その他

① プラカードは、各チームでご用意ください。

② 競技中の服装は、原則として自由とするが、危険防止のため長袖のシャツおよび体育館用シューズを着用すること。また、主催者の交付するナンバーカードをユニフォームの全面（胸部）に貼り付けてください。

③ プラカード、ユニフォームとも各賞の審査対象となります。



この大会は、赤い羽根共同募金の配分を受けて開催しております。

競技規則

日本綱引連盟競技規則によるもののほか、以下に定める所とする。

① 競技は、1チーム5名編成で、合計体重が350kg以下とする。

なお、1チームに1名に限り、療育手帳を所持しない選手の参加を認める。また、監督の他2名の者が「介助」として、競技場内に入ることができる。

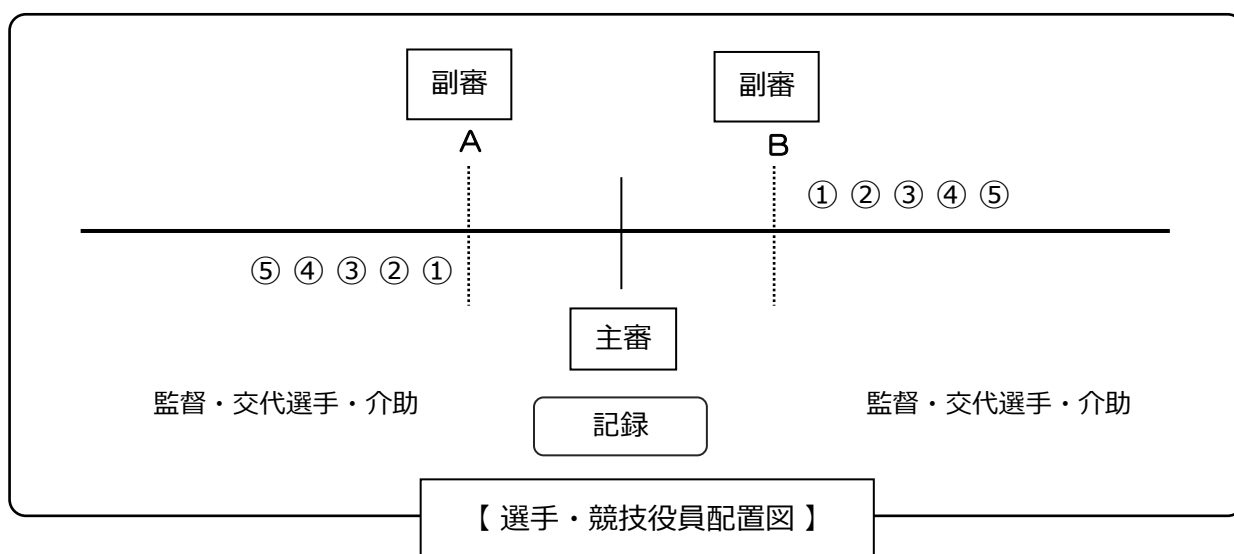
② 試合は、1セット20秒、3セットマッチで行い、2セットを先取したチームの勝利とする。

③ 勝敗は、選手・競技役員配置図のA線及びB線上の綱に紐を垂らし、相手の紐を自陣A又は、Bまで引き寄せることにより勝ちとする。

但し、制限時間内（20秒以内）に決まらない場合は、より自陣に引き寄せたチームを勝ちとする。

④ 競技の1セット目のサイドは、主審に向かって左側にチーム番号の若いチームで、2セット目は、サイドを交代し、3セット目は、競技を迅速に進行するため、2セット目と同じサイドとする。

⑤ 選手は、下記の選手・競技役員配置図の①から⑤に並ぶ。なお、1セット毎の配置換えは認める。なお、選手交代は自由とする。但し、必ず主審に申告するものとする。



⑥ リーグ戦の順位決定優先順位

i 勝ち数の多いチーム

ii 勝ち数が同じ場合は、合計体重の軽いチームを勝ちとする。

⑦ その他、主審の指示には、素直に従うこと。

⑧ 競技中は、太鼓・笛での応援を禁止する。（休憩時の使用は可）

⑨ 炭酸マグネシウムの使用は禁止する。

⑩ 競技用具は、日本綱引連盟公認ジュニア用を使用する。

（周囲 9 cm以上 10 cm以下 長さ 28 m ~ 30 m）

競技の進め方

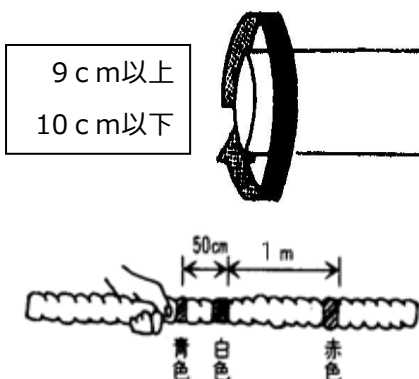
<8名で1チーム。>

1チーム5名で、合計体重が350kg以下



<綱の長さ、太さは。。。>

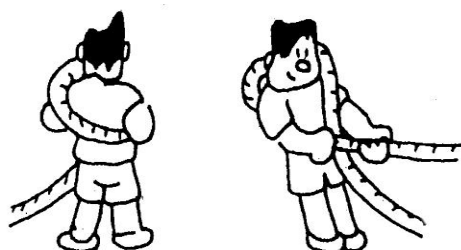
綱の太さは、9cm以上10cm以下、長さは、2.8mから3.0m



※綱の中心に赤いマークがあり、ここからそれぞれ1mのところ、白いマークがある。

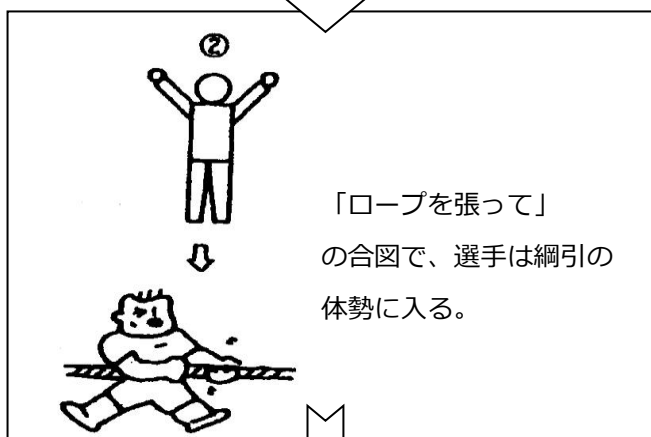
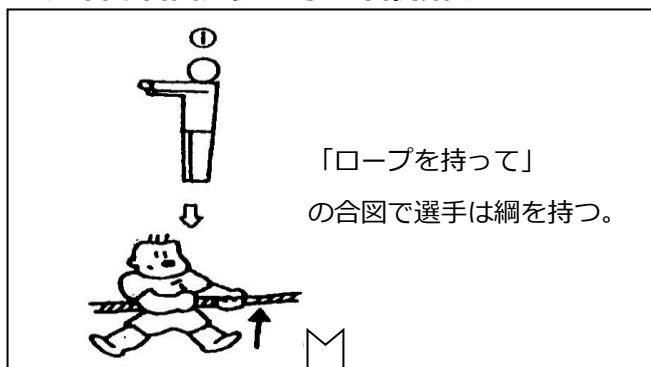
また、白いマークから50cmのところ、青いマークがある。1番目の選手は、青いマークの外側に近いところを持つ。

<アンカーマン>



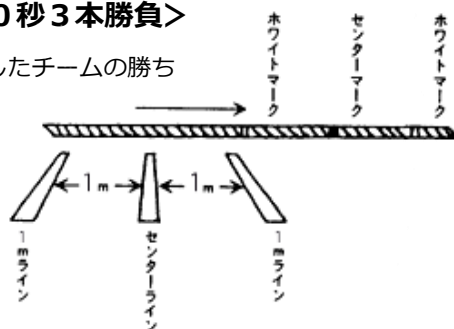
チームの最後部に位置する選手は、「アンカーマン」と呼ばれ、上手のような綱の持ち方をする。

<主審の合図に従って“試合開始”>



<競技は20秒3本勝負>

2本先に先取したチームの勝ち



20秒間で相手のホワイトマークを自分の陣に引っ張り込んだ時、又は自分のチームに引き寄せたチームの勝ち。引き分けの場合には、合計体重の軽いチームの勝ち。